

ゆづりは

堺市立図書館だより

第9巻 第1号 (通巻31号)

 発行日
 平成 26 年 6 月 10 日

 編集・発行
 堺市立中央図書館

 〒590-0801
 堺市堺区大仙中町18-1

電話 072(244)3811

Fax 072 (244) 3321

URL http://www.lib-sakai.jp/

子ども読書の日記念学校訪問

~本が大好き堺っ子~

4月23日は「子ども読書の日」。 この日から5月12日までの約3週間は「こどもの読書週間」です。

図書館では、子どもの読書活動について関心と理解を深め、子どもの主体的・意欲的な学習活動や読書活動を支援・推進するため、学校と連携を取り、ボランティアの協力をいただいて、この期間を中心に各区の小中学校へ訪問



4月23日は「子ども読書の日」

「子ども読書の日」 ポスター



「こどもの読書週間」 ポスター

を行っています。(平成 14 年度から実施し、今までに訪問した学校は、 のべ 120 校を超えました。)

小学校ではおはなし会を、中学校ではブックトークを行っています。教室では、弾けるような笑顔を見せてくれる小学生、本の主人公と自分を重ね合わせて真剣に聞き入る中学生たちに出会えました。いろいろな本を紹介することで、こどもたちが興味・関心の幅を広げ、より豊かに成長することを願い続けています。





向丘小学校訪問の様子

ご協力いただいたボランティア 団体をご紹介≪平成 25 年度≫

- ・おはなしどんぐり
- おはなしウーフの会
- ・おはなしかご
- おはなしはなたばの会

新緑の中、 <mark>堺市図書館まつり</mark>を開催



5月11日(日)、まぶしい 新緑のなか、堺市図書館まつ りを、図書館と堺市図書館ま つり実行委員会の共催で開 催しました。



↑あそびのひろば



↑図書館探検(書庫)



↑人形劇 (三枚のお札、泣いた赤鬼)

この日の参加者は、のべ 1,169 人。日ごろは静かな図書館に子どもたちの歓声が響く楽しい 1 日でした。

当日は、たくさんの堺市図書館まつり実行委員会の皆さまにご協力いただきました。ボランティアの皆さま、ご協力ありがとうございました。

目次

子ども読書の日記念学校訪問 … 1 ~本が大好き堺っ子~

新緑の中、堺市図書館ま …1 つりを開催

図書館の仕事 蔵書点検 …2

シリーズ堺の〇〇 堺の水道・旧天王貯水池 …2

堺かるた いろはの「や」…3

この本で解決! 〜昔からの疑問を解決〜 …3

司書のイチ押し! 『「郷土研究 上方』 …4

堺市立図書館電話番号一覧…4

ゆづりは

とは・・・

中央図書館の正面玄関前に、 堺生まれの詩人、河井酔茗氏の 歌碑があります。

年ごとに ゆづりゆづりて 譲り葉の ゆづりしあとに また新しく

この歌にちなみ、年月を経て、世代を越えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だよりに「ゆづりは」と名づけました。



図書館の仕事

蔵書点検

どうして必要? どんなことしてる?

資料(点検)整理期間にともなう休館について、 どうして休館しているのか疑問に思う方も多い と思います。そこで資料(点検)整理期間に行う 蔵書点検と呼ばれる作業をご説明します。

蔵書点検は、図書館で所蔵している資料のバーコードを 1 冊 1 冊、携帯型端末機を使って読み取り、「資料がきちんと所定の場所にあるか」「行方不明のものがないか」等を確認するために行います。

閲覧や貸出・返却等で棚にある資料が移動すると確認作業に支障があるので、館内のすべての書架を漏れなく調べるために必要な期間を休館/

としています。

古くなるなどしてあまり利用がされなくなった資料を書庫に移動させたり、書架の整理や棚の移動、施

設や設備の補修工事などもこの期間に行い、魅力的な図書館になるよう整備を行います。

資料(点検)整理期間の詳しい日程は、図書館ホームページでお知らせしています。利用者の皆さまには、ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします





<u>資料(点検)整理期間にともなう</u> 休館のお知らせ≪6月≫

初芝分館 青少年センター図書室 南図書館 平成 26 年6月 11・12 日 平成 26 年6月 19 日 平成 26 年6月 24~27 日



















シリーズ 堺の〇〇

堺の水道・旧天王貯水池

中三国ヶ丘町の閑静な住宅街の一角に凱旋門を 思わせるれんが造りの建物があります。これは、 かつて上水道施設として利用されていた旧天王貯 水池の点検用通路に通じる入口です。

旧天王貯水池は堺の上水道施設として浅香山浄水場とともに明治 43 年に建設され、この年の 4月 1日に、全国で 18番目の近代水道として給水を開始しました。

凱旋門風の建物の内部には通路をはさんで 10室の貯水槽が設けられています。貯水槽はアーチ型の曲面天井で覆われており、その天井の上には直射日光や雑菌の繁殖、埃の侵入を避けるため盛り土がされています。約6万立方尺(1670㎡)の水(6万人に対して8時間分の水の量)を貯水することができました。

昭和2年に水圧が低い当時の榎町、田出井町、 三国ヶ丘町へ安定した給水をするため、旧天王貯水池の敷地内に高地配水塔が建設されました。/ 昭和 20 年の空襲で、ポンプ場や公舎が破壊されましたが、戦後の都市計画で復旧し昭和 37 年まで使用されました。

平成 13 年には堺市の上水道の発祥を記す貴重な 遺構であることが評価され、国の登録有形文化財に 指定されました。

内部は非公開ですが、春と秋の年に2回、けやき 通りまちづくりの会主催で一般公開をおこなってい ます。



↑旧天王貯水池(点検用通路入口)



↑旧天王貯水池(貯水槽)

参考文献

『堺市史』続第3巻 堺市/編集・発行 『堺市水道百年史』堺市上下水道局/編集・発行 『けやき通り物語』けやき通りまちづくりの会/著・発行 「読売新聞」2001年3月20日(朝刊)

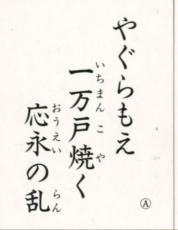
堺かるた - いろはの「や」 「やぐらもえ ー**っ**戸焼く

応永の乱」

応永6年(1399年)、大内義弘は東が湿潤地帯で西は海という堺の地の利を生かして戦うため、井楼(物見櫓)を48と矢を射るための櫓を1,700もつくり幕府軍を迎え撃ちました。

同年11月29日の戦いでは幕府軍を撃退しますが、12月21日の戦いで幕府軍により櫓に火が放たれ、それが1万戸の民家にも広がり、大内義弘もこの日戦死しました。

この戦いを「応永の乱」といい、このことは『堺記』や『応永記』などに堺が初めて焦土と化した記録として伝えられています。





参考文献

『むかしの堺』別所やそじ・尼見清市/共著 堺児童文化振興会

『堺のあゆみ』尼見清市/文 堺商工会議所 『堺の歴史』関英夫/著 山川出版社 『堺記』関西大学中世文学研究会/編 和泉書院

この本で解決! ~昔からの疑問を解決~

昔から気になっていることや疑問に思っていたことを記憶を頼りに調べることは、意外に難しいものです。今回は、司書がお手伝いして、昔からの疑問が解決できた事例をご紹介します。

Q.昔「にいちてんさくのご」という言葉を聞いた。 そろばんがらみの言葉だったと思うが、その意味を 知りたい。

A.『故事俗信ことわざ大辞典 第2版』(北村孝一/監修、小学館)の P.1022 に、「珠算での割り算の九九の一つ。一を二で割るとき、そろばんの上段の天の珠、すなわち五珠を一つおろすこと」とあります。

『新・和算入門』(佐藤健一/著、研成社)では、10÷2=5を「ニーデ発作五」と言い、「ニでーを割ると五になる」ことを言い表していると P.21に記載されています。そろばんを計算道具としているため、桁については考慮していません。つまり1も10も100も同じ扱いになります。

『再発見 江戸の数学 』(桐山光引/著、日刊工業新聞社)によると、そろばんで割り算を実行するときには、「九帰除」や「八算」と呼ばれる、掛/

け算の九九と同様のものが用いられていました。

1930年以前に生まれた人は、小学校で八算を習い、実際に使っていたそうです。

Q.先月の卒業50年の同窓会で讃美歌の「神とも にいまして」を合唱したが、この歌の正しい題名、 正しい歌詞、作詞者(訳詩者)を知りたい。

A.『讃美歌21略解』(日本基督教団讃美歌委員会/編、日本基督教団出版局)のP.291~P.292「神ともにいまして」に、原作者ジェルマイヤ・E・ランキン、作曲者ウィリアム・G・トマーだと記載があります。この讃美歌を作る際に、ランキンは2人の作曲家に新曲を依頼し、アマチュア音楽家のトマーの曲を採用したそうです。また、「日本ではとりわけ送別の歌としてうたわれています」との記述があり、題名・歌詞等の変遷についても説明があります。

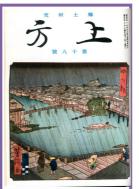
『讃美歌21』(日本基督教団讃美歌委員会/編、日本基督教団出版局)には、楽譜・歌詞・作詞者・作曲者が載っています。巻頭索引があるので、歌いだしの「かみともにいまして」から引くことができます。日本では讃美歌が編集された

時期によって訳が違うので、歌詞の違いを比べてみると、おもしろいかもしれません。

いるいないないな 司書のイチ押し! いないないないな

「郷土研究 上方」上方郷土研究会・編集 創元社

『郷土研究 上方』は、昭和6年(1931) に創刊され、昭和 19年(1944)まで 151 号が発行された大阪の月刊郷土雑誌です。 大阪の風俗、民俗、文芸、演芸、芸術の記 録のみならず、周辺の摂津、河内、和泉や 京、大和のことも書かれています。堺につ いては、第18号に主に記述があります。





この雑誌を編集した人物は南木芳太郎で、勤め 人である傍ら古書の蒐集を行いました。その膨大 かつ貴重な蔵書は、「南木文庫」として、当時幅広 くいろいろな人や多くの学者に利用されたそうで す。(現在、これらの蔵書は大阪城天守閣に『南木 コレクション』として残されています)

大正 15年(1926)、『浪華叢書』刊行に南木が 『 関わったことを機に『上方』を発行することにな りました。当時「大大阪」といわれ大阪が発展す る一方で、古くから大阪に住んでいる人は郊外に 移っていき、滅びゆく「大阪文化」を記録にとど めていきたいという一念が発行のきっかけでし た。

また、郷土を愛するがゆえに雑誌の発行以外に も、史跡見学や演芸会などのイベントも毎月行っ ていました。

大阪の郷土史研究の雑誌は地味でなかなか売れ ず、経営的には困難でした。その困難な状況を支 えたのは、「南木文庫」に世話になった人たちで*♪*

東百舌鳥分館

家族ぐるみで出版に関わり、総出で校正、写真 の調整、発送を行っていたそうです。戦争によ る用紙不足やインフレによる資金不足が生じた 際も、「南木文庫」を売りなんとか発刊を続けま したが、終戦の前年、南木が健康を害しついに 休刊となりました。

『郷土研究 上方』は、昭和 44 年(1969) 新和出版社より全巻が復刻され、中央図書館に 所蔵しています。(O)

参考文献

『大阪人』 2004 年 7 月号~12 月号 近代大阪の人物誌「南木芳太郎とその周辺」 ①~⑥ 古川武志/著 大阪都市協会 『大阪市史史料』第74輯、第75輯 「南木芳太郎日記 1、2」大阪市史編纂所 『上方風雅信』肥田皓三/著 人文書院

堺市立図書館電話番号一覧

235-1345 音声応答サービス 280-0415 東図書館 北図書館 中央図書館 244-3811 初芝分館 美原図書館 286-0071 くすのき号 244-3811 西図書館 271-2032 人権ふれあいセンター図書ホール 堺市駅前分館 222-0140 南図書館 青少年センター図書室 294-0123 270-8140 栂分館 中図書館

296-0025 ホームページ URL 携帯ホームページ URL http://www.lib-sakai.jp/m/ 234-9600 美木多分館 296-2111

258-6850 369-1166 245-2534

http://www.lib-sakai.jp

228-6331